

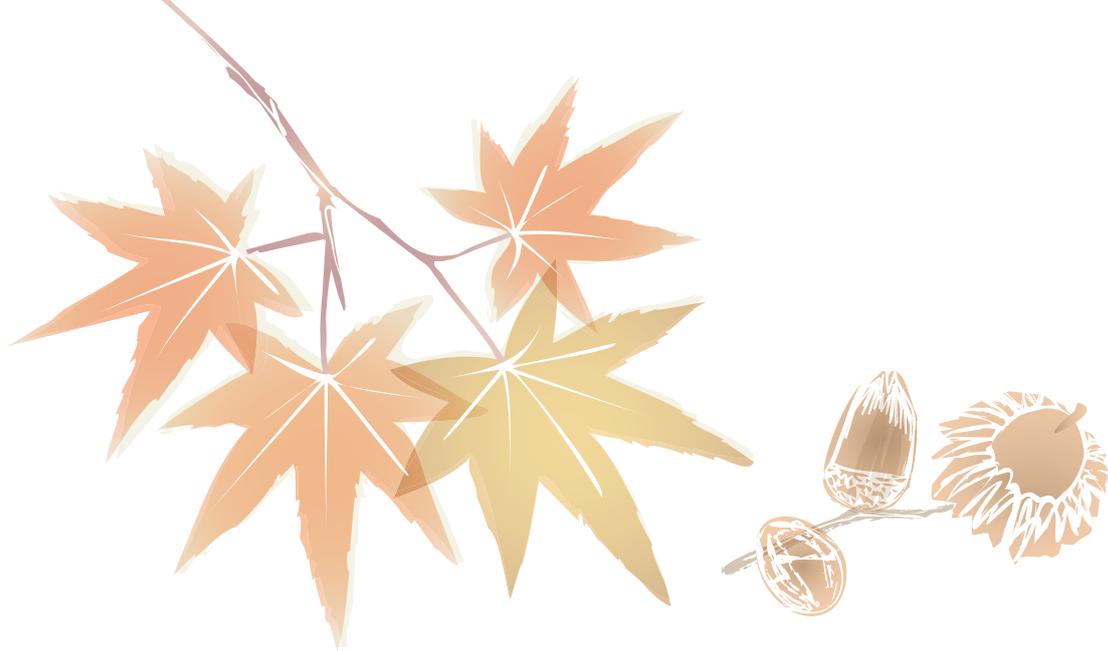
住友電工グループニュースレター

# SEI WORLD

VOLUME 470  
2016  
NOVEMBER

# 11





住友電工グループニュースレター

# SEI WORLD

VOLUME 470  
2016  
NOVEMBER

# 11

## Contents



2

住友電工 120年の歴史

第2回 1897年～1930年



3

特 集

JIMTOF2016



5

製品技術

マグネシウム合金



6

ニュース&トピックス

情報セキュリティの統括組織と  
技術開発組織を発足



9

今月のグループ会社紹介

中華人民共和国香港特別行政区

Sumitomo Electric Interconnect Products (Hong Kong), Ltd.

# 住友電工 120年の歴史

1897年創業の住友電工は、来年おかげさまで120周年を迎えます。  
これを機に、住友電工の歴史を振り返る企画をスタートし、  
10月号では創業に至る歴史をご紹介しました。  
今回は、創業（1897年）後の約30年の歴史をご紹介します。

## 第2回 1897年～1930年

● 1897年 <創業>住友伸銅場開設

● 1911年 住友伸銅場から電線事業を分離・独立し、住友電線製造所開設、  
高圧地下送電線ケーブルを納入



### 住友電線製造所

当時国内で使用されていた高圧地下送電線ケーブルはいずれも輸入品であり、国産品としては住友製のケーブルが初めてでした。

### 住友の標章「井桁」印

開設後の1914年に、現在も当社の社名ロゴにも使用されている「井桁」の印が、住友電線製造所の製品に使用する商標として初めて登録されました。

この印の由来は、蘇我理右衛門が京都で銅精錬と銅細工の店「泉屋」を興した時、「いづみ」を表すものとして用いたのが始まりとされています。

◀写真提供：住友史料館



住友電線製造所 工場の風景

● 1916年 恩貴島（現在の大阪市此花区島屋付近）に新工場を建設・全面操業開始  
この新工場は、現在の「大阪製作所」であり、今年100周年を迎えました。

● 1920年 住友電線製造所が株式会社化し、(株)住友電線製造所に改組

### 米国企業との技術提携

当時、世界最大の電線メーカーであったウエスタン・エレクトリック社と提携するために株式会社化しました。改組は住友家事業の中でも「株式会社住友銀行※1」「株式会社住友鋳鋼所※2」に次ぐ3番目の早さでした。当時としては珍しく、外国人の監査役が在任しており、日本から世界を目指した最初のステップとなりました。

※1 現在の(株)三井住友銀行 ※2 現在の新日鐵住金(株)



(株)住友電線製造所の株券

● 1922年 長距離海底送電線の製造・敷設に成功



四阪島へケーブルを引揚げるようす

### 世界最長海底ケーブル

愛媛県の新居浜から四阪島までの21kmを結んだ大事業で、当時の海底送電線としては世界最長でした。暴風雨に見舞われたり、ケーブルの絶縁抵抗が下がる不良を何度も修復したりと苦難の連続の末、20日以上かけて海中への敷設作業をおこないました。

● 1923年 関東大震災発生

### 震災前の価格で電線・ケーブルを納入

1923年に起きた関東大震災では、関東の電線メーカーの工場が壊滅し、銅をはじめ原材料価格が高騰する中、関西に工場が立地し被害のなかった当社は、復興に必須の電線・ケーブルを供給できる唯一のメーカーとして、値上げはおこなわず、その責任を果たしました。

# JIMTOF2016

## 「第28回日本国際工作機械見本市」に出展

JIMTOF2016は、2年に1度、日本で開催される工作機械およびその関連機器に関する展示会で、全世界から10万人以上の方が訪れます。住友電気ハードメタル事業部および住友電工グループの(株)アライドマテリアルは、国内外トップメーカーが一堂に会する本展示会に「切削工具」のサプライヤーとして共同出展し、最新の製品・技術を世界に向け発表します。(株)アライドマテリアルは、別ブースにて「研削工具」の展示もおこないます。



会期 **11月17日(木)～11月22日(火)**

開場時間 **9:00～17:00**

会場 **東京ビッグサイト(東京国際展示場)**

展示会Webサイト <http://www.jimtof.org/>

ハードメタル事業部

<http://www.sumitool.com/>

(株)アライドマテリアル

<http://www.allied-material.co.jp/>

(株)アライドマテリアルブース

ブース番号 西4ホール W4025



「Global Support, Global Solutions 世界をつなぐ最先端ソリューション」をテーマに、従来の切削加工の常識を変えるような革新的な工具の展示をおこないます。

## 注目製品ピックアップ

### フラットマルチドリルMDF型

独自の刃型設計により、傾斜面や円筒面への穴あけ加工を可能にしたドリルです。従来、傾斜面や円筒面への穴あけには、エンドミルで平面を形成する加工が必要でしたが、本製品を使用することにより、工程を集約でき、加工時間短縮、加工コストの低減を実現します。9月にはラインナップを拡充し、より幅広い分野での穴あけ加工に貢献しています。



### 鋼旋削用新材種「AC8025P」

自動車産業をはじめとする機械部品や重電・鉄鋼・建設機械などの機械加工では、短納期対応、加工コスト低減を実現するため、切削工具に対する高効率化や長寿命化の要望がますます高まっています。「AC8025P」は、独自のコーティング技術を活かして、刃先の耐溶着性を大幅に向上、幅広い用途に適用でき、安定長寿命化を実現します。



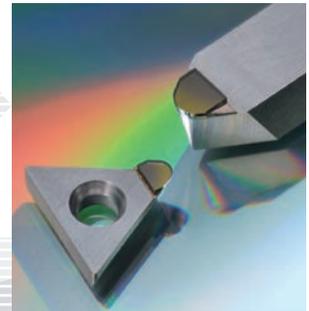
### 高能率汎用フライスカッタ 「SEC-スミデュアルミル™DFC型」

高能率加工を実現する刃先強度を有し、刃先形状の最適化設計により優れた加工面品位を実現します。また、チップ側面に設けた独自の形状により、刃先に摩耗・欠損が生じても6コーナ全てを使い切ることができ、経済性にも優れています。高能率加工、良好な加工面品位、加工コストの低減を実現しました。



### ナノ多結晶ダイヤモンド 超精密切削工具「BL-UPC®」

ナノ多結晶ダイヤモンドを使用した切削工具で、単結晶・多結晶ダイヤモンドにはない優れた耐欠損性と耐摩耗性を実現しました。ガラスレンズや大型ロールなどの金型材の超精密切削加工に貢献します。



「Global Solution Partner 理想実現へのパートナー」をテーマとし、独自の砥粒固着技術を活かした研削工具や、新素材を刃先に採用した超精密切削工具など、高能率・高寿命加工などの特長を持つ各種ダイヤモンド・CBN工具を展示します。

## 注目製品ピックアップ

### 高精度電着ホイール

多様な形状の工作物に適用し、当社独自の技術により高精度、高品位の研削加工を実現しました。工具寿命を従来の2倍に向上させ、良好な表面粗さや高い加工能率を実現し、長寿命が求められる航空機タービン用耐熱部品やトランスミッションの加工に採用されています。



### CVD単結晶ダイヤモンド素材を用いた切削工具

アルミニウム合金の穴仕上げで従来の3倍以上の送り速度により、高能率加工を可能としたCVD単結晶ダイヤモンドリーマをご紹介します。また、難削材であるポリカーボネート（樹脂）の鏡面加工を実現する旋削バイトもご紹介します。



上記の新製品に加え、多数の新製品や住友電工グループの最新サービスをご紹介します。



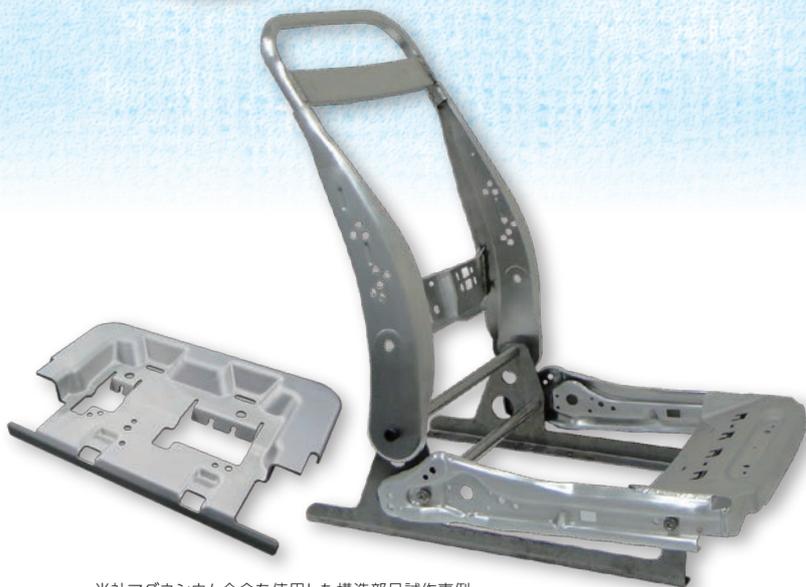
今月の注目製品

# マグネシウム合金

製品データ

製品発売時期 2010年1月

WEBサイトURL <http://www.sei.co.jp/az91/>



当社マグネシウム合金を使用した構造部品試作事例

## 『マグネシウム合金とは?』

マグネシウム(以下、Mg)は、比重がアルミニウムの約2/3、鉄の約1/4で、構造用の金属材料では最軽量です。Mgは重量当たりの強度(比強度)が高く、部品軽量化に役立つ一方、腐食しやすく加工性が悪いという欠点もあります。

そのため、さまざまな元素を添加して特性を改良したMg合金が一般的に用いられます。なかでも、Mgにアルミニウムを9%、亜鉛を1%添加し、弱点である耐食性を向上させたAZ91合金は自動車部品を中心に幅広く用いられています。一方で、AZ91合金は合計で約10%もの添加元素を含むために圧延加工やプレス加工が難しく、従来はダイカスト\*などプレス加工の必要がない鋳物部品に限定して使用されており、用途をさらに拡大するためにはプレス部品への適用が要望されていました。

\*ダイカスト:溶けたMg合金を直接最終製品に近い形状の金型に流し込み固める鋳造法。

## 『住友電工のマグネシウム合金製品の特長』

当社は、独自の連続鋳造技術、電線や特殊鋼線の加工組織制御技術、そして材料の解析技術を応用して、AZ91合金の結晶組織を従来比で1/10以下に微細化して、板材に加工する技術の開発に成功し、世界で初めてプレス成形可能なAZ91合金板材の量産を開始しました。さらに、AZ91合金板材を使用して構造部材を製造するにあたって必要となる温間プレス加工技術、接合技術、表面処理技術についても開発を進めており、すでに温間プレス加工については社内での量産をスタートしています。

高強度	圧延加工により強度を高めるため、比強度は実用金属中トップクラスです。
高剛性	比重が軽いため、厚さを最適化することで、軽量性と剛性の両立が可能。
高耐食性	Mg合金中、最高レベルの耐食性を実現。
高加工性	温間成形では深絞り鋼板なみの成形加工が可能。
優れた塗装性	表面処理、塗装などの一般的な加工のほとんどを適用可能。
リサイクル性	鉄やアルミニウムより少ないエネルギーで再溶解、リサイクルが可能。

## 『今後の展開』

現在、当社ではすでに量産段階にあるAZ91合金製品の市場拡大を目指すとともに、AZ91合金とは別の特性を有するMg合金の開発を進めています。一例としては、より安全に切削加工や研磨加工が可能となる難燃性Mg合金、また温間プレス成形においてアルミニウムよりも高い加工性を有する高成形性Mg合金など、アルミニウムや鉄と比べ欠点とされてきた特性を改善したMg合金の開発に成功しています。これからもお客さまの用途に合ったMg合金の開発に取り組むとともに、鉄やアルミニウムに代わる地球環境にやさしい素材として、Mg合金の提案・拡大を進めていきます。

### 担当者に聞きました



マグネシウム合金開発部  
企画業務部  
沼野 正禎

#### AZ91合金に対してお客さまからどのような声をいただいていますか?

当社のAZ91合金板材は、同じAZ91合金のダイカスト鋳物と比べて強度が高く、耐食性に優れているため、ノートパソコンや携帯電話などの筐体部品に使用され、壊れにくく、外観意匠が良い部品として喜ばれています。

また当社のAZ91合金板は、温間成形性が良く、アルミニウム合金板と比べてより複雑な形状に加工できるため、構造部品として幅広く適用できる可能性があると言われていました。

#### マグネシウム合金の用途として期待される分野は?

特に自動車、鉄道、航空機といった輸送機分野では燃料改善や性能向上を目的とした車両や機体の軽量化ニーズが高まっています。最近では、自動車のエンジンやトランスミッションの部分にマグネシウム合金部品が採用されており、今後も増えることが期待されています。



お知らせ

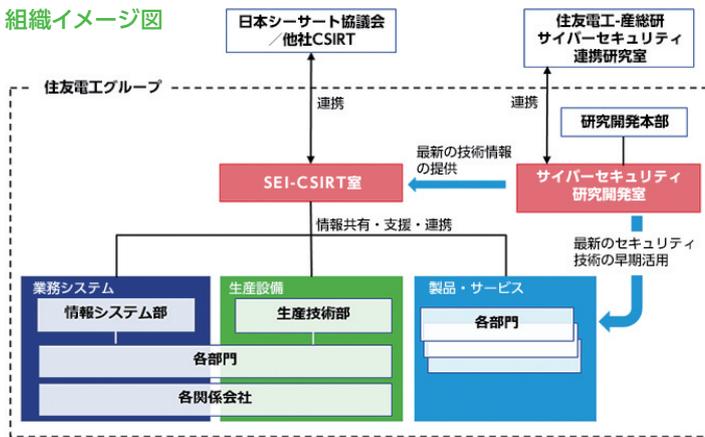
SEI-CSIRT 室、サイバーセキュリティ研究開発室

## 情報セキュリティの統括組織と技術開発組織を発足

住友電工は2003年に「情報セキュリティポリシー」を制定し、情報システム部門を中心に情報セキュリティ対策を推進してきました。しかし近年、サイバー攻撃の増加・巧妙化は激しくなり、企業のセキュリティリスクは増大しています。こうしたなか、情報セキュリティ管理体制のさらなる強化のため、当社グループ全体の情報セキュリティを統括する「SEI-CSIRT室」を発足しました。SEI-CSIRT室では、業務システムだけでなく製品、生産設備を含めたセキュリティ管理体制の強化をおこないます。さらに、日本シーサート協議会にも加盟し、同協議会との連携も図っていきます。

また、研究開発本部直属の「サイバーセキュリティ研究開発室」を同時に発足させました。本研究開発室は、最新のセキュリティ技術に関する研究をおこない、SEI-CSIRT室に必要な情報を提供していくとともに、今年6月に産総研と共同で発足した住友電工-産総研サイバーセキュリティ連携研究室の成果の早期活用を図り、高度なセキュリティ技術を当社グループ製品に実装していくことを目指します。

### 組織イメージ図



### SEI-CSIRT室の活動内容

- 住友電工グループセキュリティ方針の策定・展開・維持
- 情報セキュリティ対策状況の管理/経営層への報告/社外への公表支援
- セキュリティ情報(脅威・脆弱性)の収集・配信/日本シーサート協議会との連携

### サイバーセキュリティ研究開発室の活動内容

- 最新のセキュリティ技術に関する研究
- SEI-CSIRT室へのセキュリティ技術情報の提供
- 住友電工-産総研サイバーセキュリティ連携研究室の成果の活用



受賞

ハードメタル事業部

## JATCO (Thailand) Co.,Ltd より「リージョナル特別賞」を受賞

住友電工グループのSumitomo Electric Hardmetal (Thailand) Ltd. (以下、SETA) が、JATCO (Thailand) Co.,Ltdより、「サプライヤーミーティング」において、2015年度「リージョナル特別賞」を受賞しました。

本受賞は、ハードメタル事業の主要製品のひとつである「コートッドCBNインサートの現地調達促進による原価低減」への取り組みが高く評価されたものです。この取り組みにより原価低減率20%を達成しました。なお、今回の受賞は同業の中でSETA社だけとなっています。

この受賞を励みとして、今後もさらなる顧客満足度の向上を推進していきます。



新製品情報

住友電工情報システム(株)

## 文書管理・情報共有システムの最新版「楽々Document® Plus Ver.4.2」の販売を開始

住友電工情報システム(株)は、契約書管理で求められる契約期限の自動更新や複数期限の設定に対応した、文書管理・情報共有システムの最新版「楽々Document® Plus Ver.4.2」を販売しました。本製品は、新しい期限管理機能(自動更新、複数設定)により契約書管理を効率化します。さらに、文書の自動廃棄機能と全文検索の属性絞り込み機能を追加し、利便性が向上しました。



お知らせ

住友電装(株)

## 「電波暗室付シャシダイナモ実験棟」が竣工

このたび住友電装(株)は、同社・鈴鹿製作所に、国内のワイヤーハーネスメーカーで初めてとなる電波暗室付シャシダイナモ実験設備を備えた実験棟を竣工しました。

近年の自動車は、電気自動車やハイブリッド車などの増加によりノイズ源(大電力機器)が増加している一方で、車内外との情報ネットワークの拡大によりノイズに弱い精密な通信機器・電子機器が増加しています。当社グループでは、走行状態にした自動車を再現し、ノイズ源が通信機器・電子機器に与える影響を測定できる電波暗室付シャシダイナモ実験設備を設置しました。

建屋外観



これにより、製品開発の早い段階で実車走行状態での車全体を評価できるようになりました。電源・信号ネットワークやその構成製品の開発において、これまで以上にスピード感をもってお客さまにご提案し、信頼に応える製品開発をグローバルに進めていきます。



電波暗室付シャシダイナモ(シャシダイナモは地下に設置)



受賞

システム事業部

## 朝日放送(株)より感謝状を受賞

住友電工は、朝日放送(株)より「感謝状」を受賞しました。本受賞は2016年4月に開局した「FM補完放送(ワイドFM)の基幹送信所(生駒山)送信アンテナシステム工事」において、技術提案活動・納期遵守・竣工後サポートなどで、ご要望にお応えし、満足いただけたことが、評価されたものです。

今後も全国の放送事業者のFM補完放送に貢献できるよう努力していきます。



展示会

超電導製品開発部

## 「第1回アジア国際低温材料会議&低温工学・超電導学会50周年記念会議付設展示会」に出展

11月7日(月)から10日(木)の4日間、石川県金沢市で「第1回アジア国際低温材料会議&低温工学・超電導学会50周年記念会議付設展示会」が開催され、その「付設展示会」が11月8日(火)から11月10日(木)におこなわれます。

本会議は、今回が初めての開催であり、日本の低温工学超電導学会のジョイント学会で、アジアおよび国内超電導関係者が参加します。住友電工は、超電導製品を紹介します。

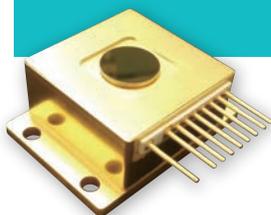
公式サイト: <http://csj.or.jp/conference/1stAsianICMC-CSSJ50/index.html>  
 会期: 11月7日(月)~10日(木) 会場: 金沢歌劇座  
 出展製品: 超電導線「DI-BSCCO®」、超電導マグネット、超電導ケーブル



展示会

新規事業マーケティング部、伝送デバイス研究所、住友電工ファインポリマー(株)

## 「第6回 赤外線フェア2016」に出展



中赤外レーザ(QCL)

11月15日(火)から17日(木)の3日間、東京・科学技術館にて赤外技術に関する製品を一堂に紹介する「第6回 赤外線フェア2016」が開催されます。赤外線は通信、医療、自動車センシングなど幅広い分野で応用されています。住友電工は、ガスセンシング用中赤外レーザ(QCL)や透明耐熱レンズ部品「テラリンク™」などを出展します。

公式サイト: <http://www.optronics.co.jp/fair/ir/>  
 会期: 11月15日(火)~17日(木)  
 会場: 科学技術館  
 ブース番号: D-12  
 出展製品: 赤外デバイス、テラリンク™



展示会

ブロードネットワークス事業部

## 「2016年国際放送機器展 (Inter BEE 2016)」に出展

11月16日(水)から18日(金)の3日間、千葉・幕張メッセで最先端の技術力を世界にアピールする「2016年国際放送機器展 (Inter BEE 2016)」が開催されます。住友電工は、4K対応IP放送システム、番組自動送出設備などを出展します。

公式サイト: <http://www.inter-bee.com/ja/>

会 期: 11月16日(水)~18日(金)

会 場: 千葉・幕張メッセ

ブース番号: ホール6・6504

出展製品: 4K対応IP放送システム、番組自動送出設備、コミュニティチャンネル用防災無線放送自動視聴システム、ケーブルテレビ事業者向けOTT-VODシステム、視聴率システム



展示会

水処理事業開発部、光通信研究所、住友電工ファインポリマー(株)

## 「JOGMEC Techno Forum 2016」に出展



11月29日(火)から30日(水)の2日間、パレスホテル東京で「JOGMEC Techno Forum 2016」が開催されます。本フォーラムは、日本企業などが有する幅広い技術力を活かして、産油・産ガス国などとの協力関係を深める活動の一環として位置づけられており、資源外交をより一層強化する狙いで、(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構

(JOGMEC)と経済産業省 資源エネルギー庁が共同で開催するフォーラムです。住友電工はその併設展で油水分離システム、ガス分離膜などを紹介します。

公式サイト: <http://www.techno-forum2016.jp/>

会 期: 11月29日(火)~30日(水)

会 場: パレスホテル東京

出展製品: 油水分離システム、ガス分離膜



展示会

伝送デバイス事業部

## 「2016 Microwave Workshops & Exhibition(MWE 2016)」に出展

11月30日(水)から12月2日(金)の3日間、国内最大規模のマイクロ波技術関連製品の展示会「2016 Microwave Workshops & Exhibition(MWE 2016)」がパシフィコ横浜で開催されます。住友電工は、マイクロ波技術の中で大きな役割を担うブロードバンドネットワークに代表される情報・通信システムに貢献する最先端化合物半導体製品であるGaN HEMT\*製品群を中心に展示します。 \*HEMT:高電子移動度トランジスタ



公式サイト: <http://apmc-mwe.org/>

会 期: 11月30日(水)~12月2日(金)

会 場: パシフィコ横浜 アネックスホール

ブース番号: C03

出展製品: 携帯電話用基地局・レーダー用 GaN HEMT、無線通信用内部整合型 GaN HEMT・GaAs FET、マイクロ波・ミリ波帯MMIC



スポーツ

人材採用部

## 陸上競技 遠藤 日向選手 入社内定のお知らせ



選手のプロフィール

氏名: 遠藤 日向

(えんどう ひゅうが)

生年月日: 1998年8月5日

出身地: 福島県

住友電工は、学校法人 石川高等学校 陸上競技部所属の遠藤 日向選手の来春入社を内定しました。

遠藤選手は、今年の7月にポーランドで開催されたU20世界陸上競技選手権大会に出場、10月の第71回国民体育大会の少年男子A5000mでは2年連続優勝という結果を残しました。

当社陸上競技部の新戦力として遠藤選手を迎えることで、さらなる成長を目指していきます。

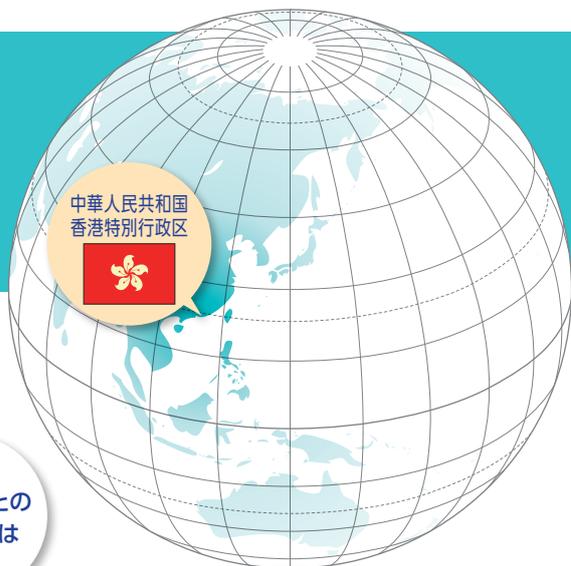
### 主な戦績

2014年	第69回国民体育大会 少年B3000m 優勝
	第9回世界ユース陸上競技選手権大会 3000m 5位
	第68回全国高校等総合体育大会 5000m 3位(日本人トップ)
2015年	第70回国民体育大会 少年A5000m 優勝
	3000m 日本高校記録 達成
	第13回アジアアクロスカントリー 日本代表に選出
	U20世界陸上競技選手権大会 5000m 出場
2016年	第69回全国高校等総合体育大会 1500m 優勝
	第69回全国高校等総合体育大会 5000m 3位(日本人トップ)
	第71回国民体育大会 少年A5000m 優勝



FPC営業部  
Stephanie Chung  
(ステファニー・ジョン)

# Sumitomo Electric Interconnect Products (Hong Kong), Ltd.



中華人民共和国  
香港特別行政区



住友電工との  
つながりは

Sumitomo Electric Interconnect Products (Hong Kong), Ltd. (以下、SEPH) は、中国の特別行政区のひとつで、自由貿易と低税率を大きな特長とする世界都市 香港に本社があり、台北市に台湾支店があります。

SEPHは、エレクトロニクス営業本部の製品を扱う販売会社として、1995年に香港に設立されました。当初は販売拠点としての機能だけでしたが、販売・購買・物流の一大ネットワーク拠点にまで成長しました。今後も市場ニーズをとらえながら、当社製品をお客さまや市場に浸透させていくことを目指していきます。

## SEPH ロケーション

SEPH香港の事務所はカオールン半島側の、繁華街で有名なチムサーチョイにあります。香港内でのアクセスはもちろん、マカオに向かうフェリーターミナルも至近で、2018年には中国本土とつながる直通新幹線の駅がすぐそばにできる予定で、ますます交通の利便性が高まりそうです。

## 会社概要

名称: Sumitomo Electric Interconnect Products (Hong Kong), Ltd.

設立年月: 1995年9月

事業内容: フレキシブルプリント回路 (FPC) 製品、電子ワイヤー製品、ファインポリマー製品の販売、部品購買・販売、物流管理

代表者: 小川 和人



1995年にエレクトロニクス製品を扱う販売会社として設立、その後販売・購買・物流を担う一大ネットワーク拠点に発展した、香港・Sumitomo Electric Interconnect Products (Hong Kong), Ltd.からのレポートです。

こんな仕事を  
しています

私はSEPH香港に2006年に入社し、携帯電話やハードディスク向けFPCの営業業務に携わってきました。FPCは今やどのスマートフォンにも使用されており、スマートフォンの爆発的な浸透にともない、私たちも大変繁忙な時期を過ごしています。また、製造拠点も中国をはじめ、ベトナムやフィリピンなどアジア各国にわたるため、文化の違いや国民性などを理解しながら、円滑に仕事を進められるよう、対話の方法を工夫していく必要があります。タフな仕事内容ではありますが、時代の先端に携わっていると実感しながら、日々の仕事に取り組んでいます。



SEPH 設立20周年記念  
昨年、SEPHは設立20周年を迎えました。



## 現地スタッフの紹介

### Rainbow Keung (レインボウ・ケウン)



私はレインボウ・ケウンです。SEPH香港には創業当時から勤務しており、20余年間、財務、資金、ITの分野を担当してきました。仕事を通して知識だけでなく、マネジメントなどの多様なスキルを習得できました。SEPHでの多くの人との出会いが私の人生の中の大きな宝物になっています。

### Janette Tang (ジャネット・タン)



私はジャネット・タンです。2011年11月にSEPH香港に入社しました。現在、スマートフォン用FPCに搭載する部品の購買業務に携わっており、中国、ベトナム、フィリピン各工場への部品供給をサポートしています。スマートフォンのマーケットは、デマンドも部品価格も変化が激しく、部品納入状況や価格状況をよくモニターしていく必要があります。大変な仕事ですが、今の忙しさを楽しみつつ、ワークライフバランスを心掛けながら、仕事ができればと思います。

## 現地レビュー

### ヴィクトリア湾

ここが香港のヴィクトリア湾。見渡す限りの夜景とそびえ立つ高層ビル群で、世界的に有名な観光名所となっています。

この写真はSEPHがあるチムサーチョイから香港島を見た景色ですが、香港島側からも素晴らしい景色を望めます。毎日多くの人が海沿いを歩き、写真を撮り、スターフェリーとよばれる連絡船に乗ってこの景色を楽しんだりしています。旧正月などのイベント時には花火も打ち上げられ、湾内は観光船で埋め尽くされます。

### 香港の食事といえば

香港は、飲茶で有名です。点心を中国茶と一緒に食すスタイルから、飲茶という名称でよばれています。点心は一つひとつが小ぶりなものの、蒸したものや揚げたものなど、多くの種類があります。有名なのは、焼売や日本の肉まんのような叉焼包(チャーシューバオ)です。友人や家族、会社の同僚などと大人数で、丸テーブルを囲んでの飲茶は、とても楽しいです。



# 次代を支える。

Supporting the next generation.

住友電工はさまざまな分野で、安全で快適な暮らしを支え、  
環境にやさしいモノづくりを実践してきました。

これまでも、そしてこれからも次代を見据えた技術と製品で  
新たな社会のニーズに応えていきます。

